

事後評価の試行結果

平成13年3月

事業名		久礼港海岸久礼地区高潮対策事業			
所在地		高知県高岡郡中土佐町久礼地区		事業主体	高知県
事業概要		久礼港海岸久礼地区に堤防（改良）、離岸堤、離岸堤（潜堤）を整備する。			
事業期間		平成3年度～平成8年度		総事業費	12億円
供用開始年次		平成9年度		計算期間末年次	平成58年度
目的		高潮、波浪等の越波による浸水被害を防除し、且つ親水性に優れた緑の潤い空間を確保する。			
評価の基となる 需要予測		防護区域内の資産			
費用対効果 分析	貨幣換算した主要な費用		事業費、維持管理費		
	貨幣換算した主要な便益		一般資産被害額、公共土木被害額、公益事業等被害額		
	社会的割引率	4%	現在価値化の基準年度		平成12年度
	総費用（割引後）	16億円	総便益		30億円
	B／C	1.9	B－C	14億円	EIRR
その他定量的・定性的に考慮した費用及び効果		・海浜、海岸施設の利用の効果（祭り、イベント等）			
その他事業実施したことによる効果等		当該海岸の開放的な親水護岸が整備されることにより、久礼八幡宮大祭やかつお祭りなどに活用され観光客誘致に貢献している。			
事業を巡る社会経済情勢の変化及びその対応		中土佐町では「かつお」等の特産品を活かした地域の活性化が図られており、当該海岸で開催されるかつお祭りでは12,000人が訪れる等活況を呈している。			
事業による環境の変化及びその対応		波浪による飛沫が軽減し背後住家の生活環境が向上した。また、近傍住民の憩いの場として活用されている。			
当該事業の改善措置の必要性		防護面積・防護区域内の資産、大幅な人口密度の変化がないので特段の改善措置の必要はない。			
関係者の意見等		水際に容易にアクセス出来るようになり、親水性も向上したため海岸の活用度が広がり、整備効果は大きい。			
備考					